

令和6年度 第1回 医療介護連携推進委員会 次第

日時：令和6年6月21日（金）

13：30～15：00

会場：市役所 会議室1

1 あいさつ

2 議題

（1）在宅医療・介護連携推進事業について

ア．令和5年度実績報告 [資料1][別紙1]

イ．令和6年度事業計画 [資料1][別紙2]

（2）令和6年度 在宅医療・介護市民講座について [資料2-1][資料2-2]

（3）地域包括ケアシステムのための在宅医療介護連携の手引きの修正について [資料3]

（4）在宅医療・救急医療連携の検討について [資料4]

（5）はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）について [資料5]

3 その他連絡事項

次回：令和6年度 第2回 令和7年3月4日（火）市役所 談話室2

碧南市医療介護連携推進委員会 委員名簿

	氏 名	職 名
1	長田 和久	碧南市医師会会長（長田医院）
2	小林 正人	碧南歯科医師会副会長（小林歯科）
3	池田 史明	碧南高浜薬剤師会（そら調剤薬局作塚店）
4	小田 高司	小林記念病院 院長
5	中井 敏子	小林記念病院 連携室 副室長
6	金澤 英俊	碧南市民病院 医療支援部患者サポート室長
7	近藤 真弓	碧南市民病院 医療支援部患者サポート室 看護師長
8	中西 知加子	碧南市民病院 診療部在宅医療サポートセンター 看護師
9	加藤 美紀	碧南市訪問看護ステーション連絡協議会 （しんかわ訪問看護ステーション）
10	石川 智宏	碧南市介護サービス機関連絡協議会 介護支援専門員代表 （居宅介護支援事業所サンプラト）
11	本多 輝行	碧南市介護サービス機関連絡協議会 訪問系サービス代表 （老人保健施設ひまわり 訪問リハビリ）
12	杉浦 敬子	碧南市介護サービス機関連絡協議会 通所系サービス代表 （デイサービス第2 向陽）
13	二宮 伸建	碧南市介護サービス機関連絡協議会 施設系サービス代表 （特別養護老人ホームシルバーピアみどり苑）
14	縣 恵美	碧南東部地域包括支援センター
15	中根 千勢子	碧南南部地域包括支援センター

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

[事務局]

小林 圭介	高齢介護課 課長
杉浦 洋子	課長補佐
岡本 東子	介護保険係 係長
羽佐田 美和子	地域支援係 担当係長
田村 幸恵	地域支援係 主査

在宅医療・介護連携推進事業

目的：切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築（看取りや認知症への対応を強化）

堺南市高齢者ほっとプラン（第9期高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画）

医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を地域で支えていくために切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築を推進します。

入退院支援、日常の療養支援、急変時の対応、看取り、認知症の対応力強化、感染症や災害時対応等の様々な場面において医療、介護関係者の連携を推進し、在宅医療・介護を一体的に提供できるように医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護師会、介護サービス事業所と緊密に連携します。

また、「人生会議（ＡＣＰ（アドバンス ケア プランニング）」の普及を通じて、もしものときのために、望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みを推進します。

資料 1

事業項目・取組内容		令和6年度	令和5年度
現状分析・課題抽出・施策立案 在宅医療・介護連携に関して、必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握、施策の企画及び立案、医療・介護関係者に対する周知を行う ■地域の社会資源（医療機関、介護事業所の機能等）や在宅医療や介護サービスの利用者の情報把握 ■将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計（在宅医療など） ■情報を整理しリストアップやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用 参考：8つのタスク 「ア」地域の医療・介護の資源の把握 「イ」在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 「ウ」切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	(1) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の必要な援助を行う ■コーディネート等の配置等による相談窓口の設置 ■関係者の連携を支援する相談会の開催 参考：8つのタスク 「オ」在宅医療・介護関係者に関する相談支援	令和6年度 1. 「医療と介護ガイドマップ」作成、2,500部印刷配布 「みんなのあんしん介護保険」作成、2,500部印刷配布 2. 総合事業周知パンフレット作成、配布 3. 医療、介護サービス提供状況、在宅医療・介護連携の取組の現状を把握 4. 連携の新たな課題および対策案の検討 ・介護支援専門員の実態把握（4月） 居宅介護支援事業所9ヶ所 ・地域包括支援センター3ヶ所 ・医療介護関係者のネットワーク作り ・医療介護関係者の顔の見える関係作り ・住民啓発 ・身元保証人不在時の対応に関するケース対応 5. 近隣の病院の患者相談窓口一覧作成・周知 6. 近隣の認知症疾患医療センター相談窓口および認知症関連病院（受診・入院対応可能）相談窓口一覧作成・周知 7. 医療介護連携推進委員会での検討（6月21日、3月4日） 8. 地域包括支援センターでの、課題および対策案の検討	令和5年度 1. 「医療と介護ガイドマップ」作成、2,000部印刷配布 「みんなのあんしん介護保険」作成、1,800部印刷配布 2. 総合事業周知パンフレット作成、配布 3. 医療、介護サービス提供状況、在宅医療・介護連携の取組の現状を把握 4. 連携の新たな課題および対策案の検討 ・介護支援専門員の実態把握（令和5年5月末現在） 居宅介護支援事業所9ヶ所：介護支援専門員43名 ・地域包括支援センター3ヶ所：22名 ・医療介護関係者のネットワーク作り ・医療介護関係者の顔の見える関係作り ・住民啓発 ・身元保証人不在時の対応に関するケース対応 堺南市身寄りのない方の課題を検討する会 5. 近隣の病院の患者相談窓口一覧作成・周知 6. 近隣の認知症疾患医療センター相談窓口および認知症関連病院（受診・入院対応可能）相談窓口一覧作成・周知 7. 医療介護連携推進委員会での検討（6月22日、2月16日）
		別紙 2 1. 在宅医療サポートセンター設置（市民病院内に公所として設置） ・医療介護連携を支援する相談（電話相談・訪問相談） 医療介護関係者からの各種相談 訪問歯科診療（歯科医師会）、栄養相談（保健センター）等の各種相談 認知症初期集中支援チーム活動 ・地域包括支援センターとの連携 打合せ会（年3回） ・市内・近隣の医療介護機関との連携	別紙 1 1. 在宅医療サポートセンター設置（市民病院内に公所として設置） ・医療介護連携を支援する相談（電話相談・訪問相談） 医療介護関係者からの各種相談 訪問歯科診療（歯科医師会）、栄養相談（保健センター）等の各種相談 認知症初期集中支援チーム活動 ・地域包括支援センターとの連携 打合せ会（年3回） ・市内・近隣の医療介護機関との連携
対応策の実施	(3) 地域住民への普及啓発 在宅医療・介護連携に関する地域住民の理解を深めるための普及啓発を行う ■地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催 ■周知資料やホームページ等の作成 参考：8つのタスク 「キ」地域住民への普及啓発	令和6年度 1. 医療介護市民講座の開催（令和7年1月頃予定） 2. 「私の大切な4つの覚え」の普及、ホームページ掲載 元気編・治療編・EOL編の3つの段階で普及 3. 講座等の開催 ・出前講座（5月16日 中部高齢者教室、1月23日、24日 大浜高齢者教室） ・遊友の会（6月20日、11月28日） 4. エンディングノート（包括連携協定）周知・活用 ホームページ掲載 絆ノート書き方講座の開催（7月31日）	令和5年度 1. 医療介護市民講座の開催（12月3日：121名） 2. 「私の大切な4つの覚え」の普及、ホームページ掲載 元気編・治療編・EOL編の3つの段階で普及 3. 講座等の開催 ・出前講座 ・おたつしや大学（9月6日：24名） 4. エンディングノート（包括連携協定）周知・活用 ホームページ掲載 絆ノート書き方講座の開催（8月1日：20名）

事業項目・取組内容	令和6年度	令和5年度
(4) 地域の実情に応じて行う医療・介護関係者への支援（柔軟な実施が可能） 医療・介護関係者間の情報の共有を支援する事業、医療・介護関係者に対して、在宅医療・介護連携に必要な知識の習得及び当該知識の向上のために必要な研修を行う その他地域の実情に応じて医療・介護関係者を支援する ■医療・介護関係者の情報共有の支援 在宅での看取りや入退院時等に活用できるような情報共有ツールの作成・活用 ■医療・介護関係者の研修 多職種・協働・連携に関する研修の実施（地域ケア会議含む） 医療・介護に関する研修の実施 参考：8つのタスク 「エ」医療・介護関係者の情報共有の支援 「カ」医療・介護関係者の研修	■在宅医療サポートセンター設置（市民病院内に公所として設置、看護師1名配置） 別紙 2 1. ACPの普及・推進 ・市民へのACPの普及（広報、各種講座等） ・医療介護関係者へのACPの普及（ACPガイドライン含む） ACPの理解を深めるための取り組み ・多職種で伝え合う方法の確立のための取り組み ・碧南市においてACPを推進する会活動 ・ACPチーム（市民病院内）活動 2. 医療介護連携の環境づくり ・医療介護関係者への基本的な医療情報の普及 ・医療資源の普及 ・訪問診療・往診、訪問看護、市内認知症診断/相談窓口一覧作成・配布 ・地域の医療介護関係者との協働による環境づくり ・碧南市看護師会活動 ■医療・介護関係者の情報共有の支援 1. 「地域包括ケアシステムのための在宅医療介護連携の手引き」の見直し、活用推進 2. ICT「電子@連絡帳」活用状況を把握、運用支援 3. 「私の大切な4つの覚え」の普及、活用推進 元気編・治療編・EOL編の3つの段階 ■医療・介護関係者の研修等 1. 多職種の協働・連携に関する研修 ・多職種合同研修（12月13日） ・自立支援型カンファレンス（月2回） 2. 医療・介護に関する研修 ・糖尿病に関する勉強会（12月3日） ・高齢者虐待対応研修（12月頃予定） ・権利擁護に関する研修（2月頃予定） ・認知症啓発イベント（9月7日、11月30日） ・碧南市介護サービス機関連絡協議会の研修 全体会研修（5月）「豪雨災害と向き合う～福祉避難所運営からの教訓～」 介護人材育成研修（現任リーダー研修10月13日、11月13日、プレリーダー研修11月28日） 介護支援専門員研修 ・介護支援専門員として知っておきたい高齢者の薬物療法の問題点と対策（1月） サービス事業所研修 ・介護職員のメンタルヘルス（7月3日） ・ゲートキーパー研修（9月13日） ・高齢者の感染症対策 3. 主任介護支援専門員連携会議 介護支援専門員への実践向上につながる支援づくり（随時開催） 4. 碧南市リハビリ専門職連絡会活動 ・リーダー会議（6回：偶数月） ・総会（6月、2月） ・研修会（6月、2月） ・介護保険未申請および外来リハビリ未利用の入院患者の支援 ・健康測定会への支援（6月28日、11月29日） ・地域包括支援センターへの支援（介護予防事業、サロン等） ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施への協力	■在宅医療サポートセンター設置（市民病院内に公所として設置、看護師1名配置） 別紙 1 1. ACPの普及・推進 ・市民へのACPの普及（広報、各種講座等） ・医療介護関係者へのACPの普及（ACPガイドライン含む） ACPの理解を深めるための取り組み ・多職種で伝え合う方法の確立のための取り組み ・碧南市においてACPを推進する会活動 ・ACPチーム（市民病院内）活動 2. 医療介護連携の環境づくり ・医療介護関係者への基本的な医療情報の普及 ・医療資源の普及 ・訪問診療・往診、訪問看護、市内認知症診断/相談窓口一覧作成・配布 ・地域の医療介護関係者との協働による環境づくり ・碧南市看護師会活動 ■医療・介護関係者の情報共有の支援 1. 「地域包括ケアシステムのための在宅医療介護連携の手引き」の見直し、活用推進 2. ICT「電子@連絡帳」活用状況を把握、運用支援 3. 「私の大切な4つの覚え」の普及、活用推進 元気編・治療編・EOL編の3つの段階 ■医療・介護関係者の研修等 1. 多職種の協働・連携に関する研修 ・多職種合同研修（3月5日：34名） ・日常療養/退院時/急変時/看取りの4場面別にみた連携の強化 ・自立支援型カンファレンス（月2回） 2. 医療・介護に関する研修 ・高齢者虐待対応研修（12月8日：63名） ・権利擁護に関する研修（3月14日：33名） ・認知症啓発イベント（9月24日：75名） ・碧南市介護サービス機関連絡協議会の研修 全体会研修「介護現場におけるハラスメント」（5月25日：63名） リーダー研修（10月20日、11月8日：20名） プレリーダー研修（12月5日：19名） 介護支援専門員研修 ・介護支援専門員として知っておきたい高齢者の薬物療法の問題点と対策（8月24日：25名） ・ケアプラン作成のポイント（11月1日：23名） ・サービス事業所研修 ・介護職員に求められる心構え・ルール（オンデマンド研修7月1か月：27名） ・高齢者の感染症対策（9月15日：37名） 3. 主任介護支援専門員連携会議 介護支援専門員への実践向上につながる支援づくり （6月20日：15名、10月31日：16名、2月20日：14名） 4. 碧南市リハビリ専門職連絡会活動 ・リーダー会議（4回） ・総会（6月30日） ・研修会 6月「碧南市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」 2月「出かけよう 地域で活躍する療法士」 ・介護保険未申請および外来リハビリ未利用の入院患者の支援 ・健康測定会への支援（6月30日：73名、11月30日：43名） ・地域包括支援センターへの支援（介護予防事業、サロン等）

ア 在宅医療・介護連携に関する相談支援 厚生労働省(2)

1 電話相談・訪問相談 (年間相談件数 161 件)

基本情報

R5年度 月	案件数	性別			年齢						住所			関係医療機関					
		男	女	不明	～64	65～	75～	85～	95～	不明	市内	市外	不明	碧南市民 通院中	碧南市民 入院中	他院 通院中	他院 入院中	開業医 通院中	なし
合計	161	83	77	1	18	25	68	46	2	2	152	8	1	88	10	13	5	29	16
%	100	51	48	1	11	16	42	29	1	1	94	5	1	55	6	8	3	18	10

相談者

R5年度 月	案件数	医療関係者									介護関係者			一般 市民	行政等	他
		市民病院				市内 他病院	市内 開業医	市外 病院	訪問 看護	他	ケアマネ	地域包括 支援センター	他			
		患者サポート室	外来	病棟	その他											
合計	161	11	17	3	5	1	4	0	7	1	55	41	3	6	7	0
%	100	7	11	2	3	1	2	0	4	1	34	25	2	4	4	0

相談内容

R5年度 月	実件数	紹介		窓口		連絡・確認		治療・療養への関係調整					状態悪化		認知症		対応困難 事例への 支援	病状・治療 認識への 支援	意思決定 支援	情報提供	その他
		医療 機関	介護 機関	訪問 歯科	栄養 指導	市民病院		市民病院		市内 病院	市外 病院	開業医	療養 支援	受診 支援	療養 支援	受診 支援					
						外来	病棟	外来	病棟												
合計	161	2	0	1	0	6	0	27	1	1	1	2	14	21	15	6	31	5	8	12	8
%	100	1	0	1	0	4	0	17	1	1	1	1	8	13	9	4	19	3	5	7	5

実施内容(複数あり)

R5年度 月		実件数	紹介		窓口		連絡・確認		治療・療養への関係調整					状態悪化		認知症		対応困難 事例への 支援	病状・治療 認識への 支援	意思決定 支援	情報提供	その他
			医療 機関	介護 機関	訪問 歯科	栄養 指導	市民病院 外来	市民病院 病棟	市民病院 外来	市民病院 病棟	市内 病院	市外 病院	開業医	療養 支援	受診 支援	療養 支援	受診 支援					
合計	288	3	1	1	0	6	0	58	3	3	4	10	18	20	14	6	42	28	21	39	11	
%	100	1	0	0	0	2	0	20	1	1	1	4	7	7	5	2	15	10	7	13	4	

活動件数(複数あり)

R5年度 月		電話・FAX・メール						院内面談								訪問					会議等	他
		医療 機関	医療系 サービス	ケアマネ ジャー	介護系 サービス	一般 市民	他	院内 医師	院内 看護師	院内 MSW等	院内 その他	医療系 サービス	ケアマネ ジャー	介護系 サービス	一般 市民	医療 機関	事業所等	地域包括 支援センター	行政等	自宅		
合計		313	199	840	150	59	222	335	738	135	200	87	59	3	350	66	69	12	32	11	50	25

イ 地域における医療介護の連携支援 厚労省(3) (4)

■ACPの普及・推進

1. ACPの普及

(1)一般市民

おたっしや大学<講義>

日 時: 令和5年9月6日

対 象: 一般市民 24 名

テーマ: これからの人生「大切にしたいこと」を考えましょう! ～もしパナゲームで人生会議～

在宅医療・介護市民講座<企画・運営・会進行>

日 時: 令和5年12月3日

対 象: 一般市民 121 名

テーマ: 碧南で実現! 「あなたの医療と介護」～内容としくみをわかりやすく～

(2)医療介護関係者

ACP ワーキンググループ会議<運営>

5月～10月 計6回実施

認知症のACP<地域担当者への情報提供>

オレンジ外来患者 10 名

2. 「碧南において ACP を推進する会」活動

ACP 座談会（ワールドカフェ）＜企画・会進行＞

日 時：令和 5 年 7 月 22 日

対 象：ACP 人材育成ステップ研修履修者（初級のみでも可）15 名

テーマ：みんなはどんな ACP をしてる？～新しい発見をしよう～

ACP 人材育成ステップ研修（初級・中級 計 2 回）＜企画・運営・講義・会進行＞

初級編：令和 5 年 9 月 16 日 市内医療介護関係者 42 名 ファシリテーター 14 名

中級編：令和 5 年 10 月 14 日 市内医療介護関係者 45 名 ファシリテーター 15 名

広報 すぷらうと（計 3 回）＜作成・配布＞

碧南市介護サービス機関事業所連絡会加入事業所・碧南市医師会・市内 4 病院へ配布。

3. 「ACP チーム（市民病院内）」活動

碧南市民病院 意思決定支援指針等＜作成＞

ACP を先進的に実践する春日井市民病院に相談の上、「医療安全管理室」「ACP チーム」と協力して、「意思決定支援ガイドライン」「SDM マニュアル」を作成。

院内 ACP 体制構築

ACP の専用シート＜作成＞

地域との連携方法＜検討に参加＞

病棟勉強会＜講義＞

■医療介護連携の環境づくり

1. 医療介護関係者への基本的な医療情報の普及

介護・医療職のための医療講座 看護師編（ワークショップ）＜企画・運営・会進行＞

日 時：令和 5 年 6 月 13 日

対 象：市内医療介護関係者 35 名

テーマ：認知症のタイプによるかかり方のポイント

講 師：碧南市民病院 川上都様

介護・医療職のための医療講座 医師編（ワークショップ）＜企画・運営・会進行＞

日 時：令和 5 年 7 月 13 日

対 象：市内医療介護関係者 33 名

テーマ：自宅療養の高齢者、行うべき医療的なかかり方を考えよう

講 師：堀尾医院 堀尾建太先生

介護・医療職のための医療講座 アルコール編（ワークショップ）＜企画・運営・会進行＞

日 時：令和 6 年 1 月 31 日

対 象：市内医療介護関係者 15 名

テーマ：飲酒問題へのかかり方をみんなで考えよう！

講 師：碧南市民病院 川上都様

アルツハイマー型認知症治療新薬説明会＜運営・会進行＞

日 時：令和 6 年 3 月 7 日

対 象：市内医療介護関係者 73 名（うち 25 名はオンライン）

テーマ：アルツハイマー型認知症治療新薬 治療の概要と留意点

講 師：碧南市民病院 土井英樹先生・川上都様

2. 医療資源の普及

「碧南市内の訪問診療・往診が可能な医療機関 可能な医療処置」＜調査・更新・配布＞

「碧南市内の訪問看護一覧 各ステーションの可能な医療処置」＜調査・更新・配布＞

「近隣の病院の相談窓口」＜調査・更新・配布＞

3. 地域の医療介護関係者との協働による環境づくり

入退院支援シートの見直し＜西尾市・安城市との検討＞

4. 「碧南市看護師会」活動

事務局活動（総会 1 回 役員会 3 回 部会 7 回 研修 3 回）＜運営＞

看護師会ニュース（2 回）＜作成・配布＞

「碧南市健康を守る会」「すこやか碧南」編集委員会＜参加＞

令和6年度 碧南市在宅医療サポートセンター 事業計画

別紙2

目的：自律実現可能な地域づくり 本人が主体的かつ自由に自らの生き方を追求し、実現できる地域づくり

目標：表参照

期間：1年間

事業項目	対象	目標	事業内容
ア 医療介護連携に 関する相談支援	市民 医療介護関係者	「自律実現」に向けた支援が 実施される	「自律実現」を念頭にいただいた相談支援 * 病状・治療認識への支援 * 共有意思決定支援 1. 電話相談・訪問相談 ① 医療介護関係者からの各種相談 ② 各種相談窓口に関する相談 2. 認知症初期集中支援チーム員活動 3. 市民病院内相談支援 ① オレンジ外来等への支援 ② ACP チーム活動
イ 医療介護関係者 への連携支援	医療介護関係者	医療介護関係者の ACP に 関する理解が深まる	「碧南において ACP を推進する会」活動 「ACP チーム（市民病院）」活動 1. ACP 人材育成ステップ研修 ① 通常研修（初級編・中級編） ② 履修者のフォローアップ研修 ・ 意思決定能力の評価に関するもの ・ ACP 取り組み発表に関するもの ・ 事例検討に関するもの ③ その他の人材育成 ・ 研修企画運営できる人材育成 ・ ロールプレイ等ファシリテーター育成 2. ACP すばらうと発行 1. 対象の ACP に関する情報の共有方法の見直し ① 地域→病院（「本人の生き方」等） ・ 添付文書の検討（居宅サービス計画 1 表等） ② 病院→地域（「病状説明内容」や「本人・家族の認識」等） ・ 情報提供の実施状況の確認 ③ 地域関係者間（①②等） ・ 担当関係者全体へ情報がつながる方法の検討 ※ 碧南市介護サービス機関連絡協議会、碧南市訪問看護 ステーション連絡協議会との協働

対象の ACP に関する情報を共有するための
体制構築

- * ケアマネが知る「本人の生き方」を、
病院へ伝える方法
- * 病院における病状説明や、本人・家族の認識を、
病院から地域へ伝える方法
- * ケアマネと医療保険にて介入する訪問看護が
情報共有する方法

				「ACP チーム（市民病院）」活動 2. 市民病院内 ACP の環境づくり（看護部との協力） ① 地域との連携方法 ② 病院スタッフが支援後の経緯を把握する方法 ③ はなしようネットワーク運用方法 1. ランチョンセミナー ① 訪問看護の制度 ② その他 2. 医療資源の情報整理・周知 ① 訪問診療・往診する医療機関の情報 ② 訪問看護の情報 ③ 近隣病院の相談窓口 3. 必要時、研修等への協力
	医療・介護関係者が互いを理解する	医療・介護に関して情報を得るための取り組み	医療・介護に関して情報を得るための取り組み	
	病院看護師 地域の看護師	地域の様々な機関に所属する 看護職間の連携推進	碧南市看護師会の取り組み	「碧南市看護師会」活動 1. 地域の看護職がつながる機会づくり 2. 切れ目なく看護をつなぐ体制づくり 3. ACP 実践力の向上 4. 地域の看護力の向上 5. 地域への貢献
	在宅医療関係者間の 連携の強化	訪問看護ステーションの 在宅看取り数の上昇	訪問看護師とかかりつけ医の連携強化への取り組み	1. 訪問看護・かかりつけ医の意見交換の機会づくり ① 相互に求めていること ② 連携強化に向けて必要なこと 2. 碧南市訪問看護ステーション連絡協議会への協力 3. 必要時、その他の協力
ウ 市民への ACP や 在宅医療・介護の 普及啓発	市民	市民の ACP や医療・介護 への理解が深まる	ACP や地域の医療・介護の普及への取り組み	1. 遊友の会（健康課）におけるもしバザゲーム 2. 必要時、他の講座等への協力

1 開催日、場所等

(1) 日時 令和7年1月11日(土)

13時30分から

(2) 場所 碧南市芸術文化ホール シアターサウス

2 講座内容

案1

テーマ 暮らしを支える医療と介護

事例 夫婦2人暮らしの女性。大腿骨頸部骨折にて入院、手術。

リハビリ病院転院し、リハビリ後自宅での療養生活へ。

往診、訪問リハビリ、訪問介護、訪問看護等を利用し、本人の望む生活に近づけていく。

内容 ・介護保険制度の紹介 高齢介護課 15分

・かかりつけ医 医師の話 20分

・訪問看護 訪問看護師の話 20分

・訪問リハビリ 訪問リハビリの話 20分

→・各制度の説明と、事例を通しての医療、看護、リハビリの具体的な内容を説明

・質疑応答

案2

テーマ もしものときの医療・ケアについて

～最期まで自分らしく暮らすために～

内容 自分らしく暮らし続けるために、健康な内に自分自身の終(しま)い方を考えることの大切さを学ぶ講座

講師 後藤友子氏(国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部研究員)

医療介護市民講座について

資料 2 - 2

年度	テーマ	内容・講師	実施日	実施場所	参加者数	連携の 場面
平成27年度	楽なように やりたいように 後悔しないように ～本人の生き方に向き合う在宅医療～	医療法人ゆうの森 理事長 永井康徳氏 たんぽぽクリニック	平成27年9月13日	芸術文化ホール シアターサウス	159	日常療養
平成28年度	生き方を自分で決める ～あなたの人生の中で、大切にしてきたことは何ですか？～	日本医療コーディネーター協会 代表理事 嵯峨崎泰子氏	平成28年11月23日	芸術文化ホール シアターサウス	154	日常療養
平成29年度	人生の終い方（しまいかた） ～「在宅医療」知ってますか？家で最期まで療養したい人に～	公開討論会 堀尾医院 堀尾静氏（座長） 山中従天医院 山中寛紀氏 碧南市市民病院 金澤英俊氏 老人保健施設ひまわり 野村勢津子氏 碧南市訪問看護ステーション 中崎聖子氏	平成29年7月2日	芸術文化ホール シアターサウス	205	看取り
平成30年度	終末期医療を知りましょう ～人生の最終段階に受ける医療を選ぶことができませんか？～	寸劇・講演 山中従天医院院長 山中寛紀氏 碧南市市民病院 金澤英俊氏 碧南市市民病院職員（寸劇） 意見交換会 講演 終末期医療 考えておくべきこと 堀尾医院 堀尾静氏	平成30年11月4日	芸術文化ホール シアターサウス	169	看取り
平成31年度 （令和元年 度）	人生の最期の生き方 ～思いをお話してみよう～	講演 あなたの「生き方」と「願い」を語りましょう。 国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部 西川満則氏 もしバナゲーム	令和元年7月7日	文化会館	82	看取り
	最期の望みの叶え方 ～大切な思いを伝え合うこと～	寸劇・公開討論 大切な思いの伝え方～それぞれの立場から～ 医師の立場 碧南市市民病院 金澤英俊氏 看護士の立場 小林記念病院 友原たき子 ケアマネジャーの立場 石川智宏氏 家族の立場 健康課 石川麻子氏 碧南市市民病院職員（寸劇） ミニ講演 思いを伝え合うことは大切 堀尾医院 堀尾静氏	令和元年10月27日	芸術文化ホール シアターサウス	170	看取り
令和2年度	中止					

年度	テーマ	内容・講師	実施日	実施場所	参加者数	連携の 場面
令和3年度	もしもに備えて落語で笑って学ぶ在宅療養	行政書士・社会人落語家 生島清身氏	令和4年3月6日	芸術文化ホール シアターサウス	41	日常療養
令和4年度	住み慣れた地域でこれからは安心して暮らすために～知れば安心 在宅医療・介護～	第1部 講演会「在宅医療の目指すもの」 医療法人堀尾医院 院長 堀尾静氏 知れば安心、在宅医療と介護 ～それぞれの立場から伝えたいこと～ 第2部 在宅医 堀尾静氏（堀尾医院院長） 病院医師 金澤英俊氏（碧南市市民病院副院長） 訪問看護師 平井優企氏（訪問看護ステーション仁碧南） 介護支援専門員 石川智宏氏（居宅介護支援事業所サンプラトー） 理学療法士 坂田裕介氏（老人保健施設ひまわり 在宅介護部） 看護師 中西知加子氏（在宅医療サポートセンター） 主任看護支援専門員 中根千勢子氏（碧南南部地域包括支援センター）	令和5年3月12日	文化会館	71	日常療養
令和5年度	碧南で実現！「あなたの医療と介護」～内容としくみをわかりやすく～	ミニ講演 「自分の大切なことを守るために、道は自分で決める」 医療法人堀尾医院 院長 堀尾静氏 寸劇・説明 あなたの医療と介護～内容としくみをわかりやすく～ 本人 山端二三子（訪問看護ステーション笑福） 夫 平井優企（訪問看護ステーション仁碧南） かかりつけ医 羽佐田美和子（高齢介護課 地域支援係） 病院医師 金澤英俊（碧南市病院） 病院看護師 平岩真理子（碧南市市民病院） 病院薬剤師 片山広美（碧南市市民病院） 地域包括職員 中根千勢子（碧南南部地域包括支援センター） リハビリ職員 坂田裕介（小林記念病院） ケアマネージャー 石川智宏（居宅介護支援事業所サンプラトー） 訪問看護師 山田和子（碧南市訪問看護ステーション）	令和5年12月3日	芸術文化ホール シアターサウス	121	日常療養 看取り

ページ	修正箇所	修正内容
2 第1節7行目 第2節6行目 第2節9行目	主治医から対応できる医師を紹介してもらう	現状を確認、修正
2 第2節9行目	かかりつけの歯科医院から対応できる歯科医院を紹介してもらう	現状を確認、修正
2 第2節12行目13行目	かかりつけ調剤薬局から対応できる調剤薬局を紹介してもらう 碧南市薬剤師会在宅受入薬局リスト	現状を確認、修正
4 3行目から9行目	退院前カンファレンスの開催基準	内容の検討、修正
7	在宅訪問薬剤管理指導のご利用料金	令和6年度の費用に修正
10	訪問看護導入のめやす	認知症の症状、対応等を含め内容の検討、修正
11～16	用語集	掲載用語の検討、修正
様式・資料	碧南市内の訪問歯科診療紹介フローチャート	紹介窓口の確認、修正
	近隣の認知症疾患医療センターの相談窓口	現状を確認、修正、掲載病院の検討
	近隣の認知症関連病院（受診・入院対応可能）の相談窓口	現状を確認、修正、掲載病院の検討
	近隣の病院の患者相談窓口	現状を確認、修正、掲載病院の検討

在宅医療・救急医療連携の検討について

1 主旨

人生の最終段階にあり、心肺蘇生を望まない心肺停止傷病者への救急隊対応において苦慮する事案が起きている。

家族等が119番を要請し、救急隊が現場に駆け付けた際に家族から心肺蘇生（継続）を拒否、搬送を拒否される事例がある。

令和5年2月に西三河メディカルコントロール協議会で「人生の最終段階にあり心肺蘇生を望まない心肺停止傷病者への救急隊活動要領」を作成し運用を開始している。

そこで、碧南市での運用の現状と課題を把握し、在宅医療、救急医療をはじめとする地域包括ケア関係者の多職種で連携し、傷病者の“思い”を叶えるためのチーム会議を立ち上げる。

2 チーム会議メンバー 10名程

- (1) 碧南市医師会
在宅医療担当、救急担当
- (2) 救急傷病者を受け入れる病院
碧南市民病院、小林記念病院
- (3) 訪問看護事業所
訪問看護ステーション連絡協議会より
- (4) 高齢者施設
碧南市介護サービス機関連絡協議会より
- (5) 介護支援専門員
碧南市介護サービス機関連絡協議会より
- (6) 行政関係
衣浦東部広域連合、在宅医療サポートセンター
高齢介護課

3 チームの活動目標

- ・高齢者が希望する医療を受けることができる
- ・高齢者が希望する最期の場所で過ごすことができる
- ・高齢者の家族が医療的対応に納得することができる
- ・救急隊、救急医療、在宅医療、訪問看護、高齢者施設、ケアマネジャー等関係者が疲弊しない持続可能な仕組みづくりができる

4 会議内容

現状把握と課題抽出

対応策の検討

5 会議開催回数

初回会議は令和6年9月 日

年間回数 回

※医療介護連携推進委員会との関係を整理

※令和6年度厚生労働省委託事業「在宅医療・救急医療連携にかかる調査・セミナー事業」参加予定

6 参考

碧南市死亡者数、死亡場所

	総数	病院	診療所	老健①	老人ホーム②	自宅	その他
2017	659	490	3	38	39	77	12
2018	729	551	1	37	48	81	11
2019	698	493	0	28	63	94	20
2020	682	469	0	29	59	116	9
2021	719	448	1	47	60	151	12
2022	812	458	0	56	63	202	17

①老人保健施設、介護医療院をさす。

②養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをさす。

自宅死の割合(他市比較)

	碧南市	半田市	愛知県
2020	17.0%	23.6%	15.6%
2021	21.0%	25.1%	17.5%
2022	25.2%	27.0%	17.9%

はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）利用登録状況

令和6年5月31日現在

1 登録事業所数

	市内	市外	合計	割合	機関数	備 考
碧南市医師会	15	—	15	44%	34	
碧南歯科医師会	3	—	3	9%	32	
碧南高浜薬剤師会	18	—	18	50%	36	
介護サービス機関連絡協議会	62	8	70	73%	96	市内：訪看6/8、居宅9/9、訪介9/10
その他	4	4	8	—	—	
合計	102	12	114			

※事業所実件数：複数人登録の場合も1で記載

2 登録同意患者数（累計 H29年10月より）

事業所種別	件数
医療機関	5
訪問看護ステーション	830
居宅介護支援事業所	134
地域包括支援センター	11
サービス事業所	6
	986

※令和5年度登録同意患者数：173名

3 利用状況

	件数
利用者数	391
患者数（死亡、支援中止者除く）	341
患者投稿数（令和6年度累計）	2,475

*各施設に登録されている全ての利用者数

